



自社の人材確保・育成の取り組み インターンシップと初期教育

日時 令和元年11月28日

発表者 丸幸自動車工業株式会社 阿部 修

①会社の概要（１）

丸幸自動車工業株式会社（まるこう）

本 社： 仙台市宮城野区扇町3丁目8-28

創 業： 1955年（昭和30年）11月（業歴65年目）

資本金： 9,000万円

店舗数： 4店舗（本社扇町店、仙台新港店、幸町店、盛岡店）

社員数： 89名（嘱託、パート23名含む）

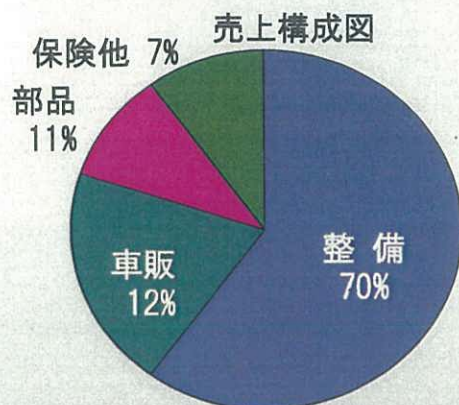
経営理念： 社会のお役に立ちながら事業の進展をはかる

（１）

①会社の概要 (2)

1. 売上 (平成30年度)

12億2,600万円



2. 売上構成

車検台数	2,902台
車販台数	114台
保険取扱高	3.4億円

自動車の整備を核として、
車両販売、保険、リース等 車に
関するトータルサービスをご提供
する。

(1-2)

②インターンシップについて

震災後の平成24年より積極的にインターンシップを受け入れた結果、
平成27年に工業高校の機械科から新卒2名を 採用することができ
ました。

どんなふう to 受入れ、実施したかの概要を説明します。

1)実習生派遣校 仙台市立 仙台工業高等学校 (機械科)
専門学校他

2)受入人数 (H24年～R1年の8年間累計)

(1)インターンシップ 25名 2年生 5日間

(2)デュアルシステム 8名 3年生 10日間

(前年インターンシップに参加した者が二度目の就業体験)

(2)

③インターンシップ カリキュラム

日	曜日	実施内容	
		AM	PM
8/19	月	会社概要の説明他	社内見学
8/20	火	フロント業務講習・実習	車検整備実習
8/21	水	クイック整備実習	運輸支局検査場の見学
8/22	木	保険部講習	営業部・大型工場見学
8/23	金	板金塗装講習・実習	板金塗装実習

実習時間は 8:50~16:00 (16:00から**日誌記入** 17:00終了、**翌日朝礼で発表**)

この時間割はインターンシップ(2年生)の分です。

デュアルシステムの3年生は、10日間の大半を整備実習にあてます。

(3)

1日目



初日は会社概要の説明

社長、小型部門の部長、担当者からの丸幸自動車工業株式会社の会社案内やインターンシップ期間中の注意事項等の説明を行いました。



扇町店の朝礼では全員の前で自己紹介や抱負を語るといったシーンがあり、緊張する初々しい姿を見る事が出来ました。

2日目



2日目はフロント業務、車検についての講義と実習

・自動車の基礎構造
・一般的な修理における交換部品
(エンジンオイル、ブレーキパッド)の説明



午後は車検の流れを見学

現車を見て各部品の役割やオイルの汚れ等について現場社員からの説明

トルクレンチを使ってのナット締めも体験しました

(4)

3日目



3日目はクイック点検、一般修理の流れを見学

一連の流れを見る事で各工程毎の意義を知り、次の工程に繋がる点を理解しました



午後は陸運支局に向き、点検の流れや自賠責、ナンバープレートの発行に繋がる一連の流れを説明

軽自動車に関しても同様に流れを確認しました

4日目



4日目は保険の講習

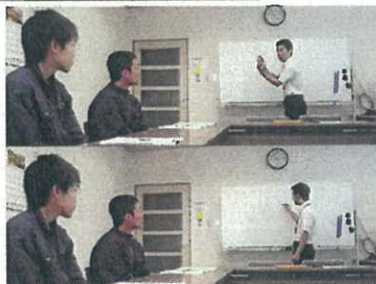
自賠責保険、自動車保険についての内容、また保険のあらまし、自動車を取り巻く環境の中における保険の意義を説明



午後は他店舗に向き福祉車両をはじめ中古車の販売について説明
大型整備工場で、特殊車両、ポルボ・スカニアの整備を見学。

(5)

5日目 (最終日)



実習もいよいよ最終日板金についての講義

自動車は人を守る為に衝突時人命を守る様、構造されている点等の説明に加え、7台の事故車両の事例を踏まえ、修理の内容や金額を説明



午後は板金の実習

まずは下準備について現場社員からの手順の説明を聞いて、実際に自分で塗料の下準備をしました



午後の続き

サンプルパネルを使い、パテ塗りやパテを実際に削っての板金も含め、実際に塗装を行いました

各生徒に自分の好きな色で塗って貰い、完成した時には感動していました



最後

最後に日誌を提出して皆と挨拶

初日とは異なり笑顔も見れる様になりました

(6)

④生徒達の声（2名の内、1名を例に）

研修前

自己紹介カード

氏名	組織科	学年	仙台市立仙台工業高等学校
担任	2年2組30番	(ふりがな) 氏名	
所属部	剣道部	所属・特長	読書・剣道
所属年	全道2段、県大会出場、地区大会優勝	希望する職業	自動車
この実習で学びたいこと、身に付けたいこと			
今回の実習で学びたいことは、働くことの意義と準備しておいた方がよいこと、事について知識を身につけたいと思っています。また、私は緊張してしまう癖があるので、この癖を直していき、きつかけになったら良いなと思っています。そして、学んだ事を生かして就職時に役立てたいです。			
自己PR(自分の長所・将来の進路希望や目標など)			
私の将来の目標は、車関係の仕事をする事です。車関係といっても販売ではなく、整備の方をしたいと思います。そのために今回のインターンシップは良い機会だと思うので5日間がんばります。短い期間ではありますが、よろしくお願ひします。			

自己PR(自分の長所・将来の進路希望や目標など)

私の将来の目標は、車関係の仕事をする事です。車関係といっても販売ではなく、整備の方をしたいと思います。そのために今回のインターンシップは良い機会だと思うので5日間がんばります。短い期間ではありますが、よろしくお願ひします。

生徒達の日々提出する実習日誌

- この実習で学びたいこと
- 働くことの意義**と今、準備しておいた方がよい事。また、私は緊張すると喋れなくなってしまう癖があるので、この癖を直していき、きつかけになったら良いなと思っています。そして、学んだ事を生かして就職に役立てたいです。(原文のまま)

(7)

⑤生徒達の声（2名の内、1名を例に）

研修後

実習日誌(最終日)

氏名	組織科	学年	仙台市立仙台工業高等学校
担任	2年2組30番	(ふりがな) 氏名	
所属部	剣道部	所属・特長	読書・剣道
所属年	全道2段、県大会出場、地区大会優勝	希望する職業	自動車
この実習で学びたいこと、身に付けたいこと			
今回の実習で学びたいことは、働くことの意義と準備しておいた方がよいこと、事について知識を身につけたいと思っています。また、私は緊張してしまう癖があるので、この癖を直していき、きつかけになったら良いなと思っています。そして、学んだ事を生かして就職時に役立てたいです。			
自己PR(自分の長所・将来の進路希望や目標など)			
私の将来の目標は、車関係の仕事をする事です。車関係といっても販売ではなく、整備の方をしたいと思います。そのために今回のインターンシップは良い機会だと思うので5日間がんばります。短い期間ではありますが、よろしくお願ひします。			
実習期間を振り返って記入してください			
1 時間を守れたか () A: 大変よくできた B: 良くてできた C: 普通 D: もう少し E: できなかった 2 挨拶や言葉遣いはよくできたか () 3 作業の内容はよく理解できたか () 4 指示内容に従って的確に作業ができたか () 5 振替的な情報に十分対応できたか () 6 振替的な情報の取扱いができたか () 7 意図的・積極的に作業に取り組むことができたか () 8 整理・整頓・清掃等を十分に行えたか () 9 安全に注意して作業ができたか () 10 企業・事業所の方々ときちんとコミュニケーションがとれたか () 11 自分の目標が達成できたか () 12 実習を振り返って全体的に良くてできたか ()			
自分の反省、感想、目標			
朝礼で発表し、みんなの前で感想を発表することができた。また、朝礼の時に社会人30人位の前で感想を発表するのはとても緊張しましたが、自分の癖を直す良いきっかけになったと思います。			
今後の目標			
来年も機会があればデュアルシステムで来たいと思います。(原文のまま)			

生徒さんの最終日を終えての日誌より

- 全体として学んだこと
- 働くことの意義を見つけられました。それは「人の役に立つ」と「笑顔にする」の二つだと思います。この二つが出来るから、仕事になり給料というものが貰えるのだと思いました。

また、朝礼の時に社会人30人位の前で感想を発表するのはとても緊張しましたが、自分の癖を直す良いきっかけになったと思います。

来年も機会があればデュアルシステムで来たいと思います。(原文のまま)

(8)

⑥まとめ(1) インターンシップと社員数

年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	合計
インターンシップ	Dはデュアル		3	女子2 大卒1	5	2 D3	4	4 D1	2 D2	2 D2	25 D8
採用 新卒 (離職者)	東日本大震災			4 専門	1 大卒	2 工業 (1)		1 専門	2 専門 (3)	1 普通	12 (4)
社員数 (%)	74 (100)	76	78	79 (107)	81	85 (115)	87	89 (120)	91	89 (123)	嘱託 23名 含む
年間 休日	93			93			96	97	98	100	

(9)

⑥まとめ(2) 社員確保の方法

年度	H22	H27	H29	H31 現在	
社員数	74	85	89	89	嘱託パート 23名含む
①再雇用	10 (14%)	17 (20%)	21 (24%)	25 (28%)	60才以上
②女子メカ		1	1	1	3級整備士
③外国人			1	1	2級整備士
④障害者	1	1	1	1	勤続20年 障害 2級

(9-2)

⑦育成について（初期教育）

- 1) 新入社員研修
小型整備、大型整備で各3ヶ月研修
- 2) 勤務先を選ばせる（10月に配属）
- 3) 育成プログラム（今年から実施）
 - ①資格取得の7年間のロードマップを提示
3級整備士、2級、検査員等
 - ②研修費用の会社負担

（10）

最後に

1. 平成23年3月11日の大震災でお世話になった多くの方々に、何かご恩返しが出来ないか？との思いで始めたインターンシップの受け入れです。これまで約30名に利用頂きました。
2. 学生さん達は、知識としてしか知り得ない「会社」や「自動車」を、実際に自分の目で見て、触れることとなります。その事で知識が体験を通して、初めて自分の身に付きます。
「体で感じた事が本当のこと」なのです。
3. 又、受け入れた私達の社員も、
①初心を思い出した ②素直な気持ちを忘れていた。 ③教える事で先輩としての自覚ができた
…等々、教える事を通して、自らの勉強にもなっています。
4. 就業体験が、就職後のミスマッチを防ぎ、離職率の低減にもつながれば良いと願っています。
学生さん達にとって、就職は人生の中で最も重要な出来事です。企業や就職のイメージを、正しく伝えられるかどうか、心配な所もありますが、精一杯お手伝いして参りたいと思います。
5. 嬉しいことに、平成29年、30年に仙台市教育委員会より特別感謝状や功労者表彰を受賞しました。また、インターンシップの体験者の、女性1名を含む数名が入社してくれました。

当社では、未だインターンシップ受入れや育成についてのノウハウは完成してません。
今後も精進を重ねて「ご恩返し」を続けていきたいと思っています。

（11）